

# 第34学年週刊情報誌 学年通信

## 45回生版

兵庫県立伊川谷高等学校 45回生  
発行所 〒651-2104 神戸市西区伊川谷町長坂 910-5  
県立伊川谷高校 印刷室  
電話 代表 078-974-5630  
FAX 078-974-5631  
<https://www2.hvgo-cad.jp/weblog2/kawadani-hs/>

### 紙面から

- 5 最後の〇〇づくし1週間
- 4 共通テスト事前事後指導
- 3 卒業式予行までの連絡
- 2 ドラマを生んだ昼食時間
- 1 求む！リユース用制服

兵庫県立伊川谷高等学校 校歌(3番)  
作詞 黒部 孝  
作曲 岡村 純治

見はるかす 試験の道は 速くとも  
われらに自主の 誇りあり  
眼あげ たくましく  
あすの世紀に羽ばたくところ  
なつかし母校 伊川谷高校

真冬に部屋を開け、ガ  
ンガンに暖房を入れ、  
薄着で過ごす。私たち  
の生活はいつからこん  
なに贅沢になったのだ  
らう。確かに今はコロ  
ナ感染予防の意味もあ  
るが、コロナの前から  
も日本人のエネルギー消費は  
目を覆いたくなるものがあつ  
た。▼日本は資源の乏しい国  
である。そこに住む私たちが  
今、暮らして維持するため、  
原子力エネルギーは必要不可  
欠であると言われてきた。実  
際に東日本大震災前まで、日  
本はエネルギーの3割近くを  
原子力発電により作り出して  
いた。▼しかし、原子力は一  
旦暴走すれば人の手に負えな  
くなる。二酸化炭素以上の害  
を地球に与えてしまう。人の  
あり得ないのだ。▼水道の蛇  
口をひねると水が出る。24時  
間いつでもコンビニに行くと  
食べ物を買う。これらを当  
ちの生活を今、見直す必要が  
あるのかもしれない。▼東日  
本には、大地震に耐え津波の  
被害も受けず、しかし原発の  
被災により自宅に住めなくな  
った人達が沢山いる。ある意  
味、その人達は私たちの「贅  
沢」の犠牲者なのかもしれ  
ない。▼阪神・淡路大震災災  
から28年、あの震災を経験し  
た教師も確実に減ってきてい  
る。私たちは皆で「日本」とい  
う狭い枠のみならず、「地球」  
という枠の中で未来に向けた  
環境問題に取り組まねばなら  
ない。持続可能な人類の活動  
を念頭に置いて、地球の未来  
を、そこに生きる君たち若者  
と共に考え  
たい。  
(福田)

学年キャッチフレーズ  
笑顔・夢  
校訓  
自主協同

## 最後の〇〇づくしの1週間



ホントに『最後の授業』の様子です

ホナムにこの2週間は最後の〇〇づくしでした。あけてみると、最後の授業、最後のお昼、最後の定期考査、最後の掃除、入学当時は、まさかこんな日が来るとは思わなかった。事でしょう。かし時間が止まる事はありませぬ。皆さんは今、確実に大人の階段を登っているのです。最後の授業も、翌週からの試験に向けて勉強してました。卒業後の進路が決まっている者も多いですが、これから正念場の者も、まだまだ

沢山居ます。次に学年全員が集う卒業式予行日には、各自が更なる成長を遂げている事でしょう。いよいよ登校日残り2日！  
※用語解説 大人の階段 あだち充原作のアニメ『みゆき』、畑が歌うそのエンディング曲「想い出がいつぱい」のサビの部分に大人の階段のぼくろろろ」という箇所がある。昭和生まれにとって「大人の階段」とは「成長」と同義語である。  
これも青春の1ページ

自己探点の様子  
皆さんのXデーは2月8日(水)です。この日に『卒業できるかどうか』が決まります。不安な人は必ず自宅と連絡を待って下さい。間違っても、携帯等電源OFF、シャープペンがダメ、英語や地固の書いてある服装はしない！(これは少し笑っちゃいました...)  
共通テスト初日は野田先生が会場まで応援に駆けつけましたが、開始時間も皆バラバラなため、3人とか会えませんでした。でも8人中の3人といえれば37.5%です。そう考えたら、よく会えた方かな。(笑)  
週明けの月曜日、受験者8名は答案を持って会議室へ、そこで自己探点です。その結果をもって、受験校を最終決定する訳です。ここまでの流れ、お疲れ様でした。共通テストで受験終了の人も一部居ましたが、ここからが最終決戦の人、しっかりとな!

悪い報告のどちらか無いたが教師を一番心配させます。担任の寿命を縮めない様に協力をお願いします。学校に自習等で来る場合は、もちろん制服着用です。登校したら職員室の学年団に顔を出して下さい。  
2月27日は卒業式予行だけで無く、同窓会入会式・記念品贈呈式・皆勤賞授与式等本番です。8時25分に全員教室に座っている担任は心から喜びます。

重要  
自転車通学の人(過去も含む)は、最後の手続きとして自転車添付の鑑札に「目隠しシール」を貼りますので、卒業式予行の日には登録自転車で登校して下さい。よろしく!

天性人語45+h  
真冬に部屋を開け、ガンガンに暖房を入れ、薄着で過ごす。私たちの生活はいつからこんなに贅沢になったのだらう。確かに今はコロナ感染予防の意味もあるが、コロナの前からも日本人のエネルギー消費は目を覆いたくなるものがあつた。▼日本は資源の乏しい国である。そこに住む私たちが今、暮らして維持するため、原子力エネルギーは必要不可欠であると言われてきた。実際に東日本大震災前まで、日本はエネルギーの3割近くを原子力発電により作り出していた。▼しかし、原子力は一旦暴走すれば人の手に負えなくなる。二酸化炭素以上の害を地球に与えてしまう。人のあり得ないのだ。▼水道の蛇口をひねると水が出る。24時間いつでもコンビニに行くと食べ物を買う。これらを当ちの生活を今、見直す必要があるのかもしれない。▼東日本には、大地震に耐え津波の被害も受けず、しかし原発の被災により自宅に住めなくなった人達が沢山いる。ある意味、その人達は私たちの「贅沢」の犠牲者なのかもしれない。▼阪神・淡路大震災から28年、あの震災を経験した教師も確実に減ってきている。私たちは皆で「日本」という狭い枠のみならず、「地球」という枠の中で未来に向けた環境問題に取り組まねばならない。持続可能な人類の活動を念頭に置いて、地球の未来を、そこに生きる君たち若者と共に考えたい。(福田)

事前指導の様子  
1月14日(土)・15日(日)の二日間、『大学入学共通テスト』が行われました。長い道のりでした。

思い返せば1学期末、「ちよっとでも共通テストの受験を考えている者集まれ!」と招集をかけたときには会議室に溢れんばかりに居た人達、そこから夏を挟み、願書を受け取った者、申込をした者と、徐々に人数が

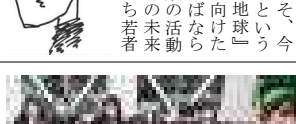
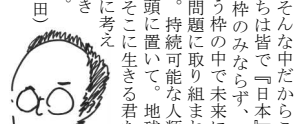
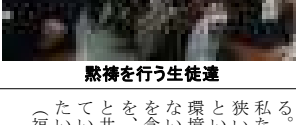
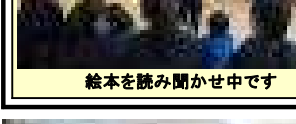
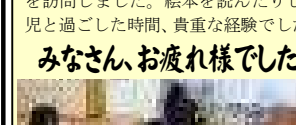
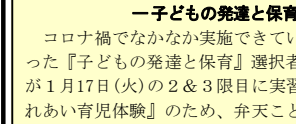
減つていき、受験までたどり着いた者は8名でした。共通テスト受験者は、試験前日となる13日(金)の放課後、会議室にて『事前指導』が行われました。まずは進路指導部長の沖先生からのお話です。『自分の会場わかってますね。思い込みで間違つた場所に行かない様に!』

減つていき、受験までたどり着いた者は8名でした。共通テスト受験者は、試験前日となる13日(金)の放課後、会議室にて『事前指導』が行われました。まずは進路指導部長の沖先生からのお話です。『自分の会場わかってますね。思い込みで間違つた場所に行かない様に!』

育児体験行きました!  
—子どもの発達と保育—  
コロナ禍でなかなか実施できていなかった『子どもの発達と保育』選択者16名が1月17日(火)の2&3限目に実習『ふれあい育児体験』のため、弁天こども園を訪問しました。絵本を読んだりして園児と過ごした時間、貴重な経験でしたネ。  
みなさんお疲れ様でした!  
絵本を読み聞かせ中です

阪神・淡路大震災三八年目の追悼  
1995年1月17日は3連休明けの火曜日でした。いつもの日常が始まるはずだった早朝の5時46分、すべてを狂わせた未曾有の揺れ...一瞬で何もかもが変わってしまったあの日から28年、見た目は復興を果たしたように見えるこの街、しかし本当にそうなのだろうか? 本校でも8時30分、追悼行事が行われました。校内放送にて教頭先生より呼びかけられた1分間の黙祷...この震災を知らない世代の生徒達も、きっと何かを感じてくれた事だろう。

黙祷を行う生徒達  
天性人語45+h  
真冬に部屋を開け、ガンガンに暖房を入れ、薄着で過ごす。私たちの生活はいつからこんなに贅沢になったのだらう。確かに今はコロナ感染予防の意味もあるが、コロナの前からも日本人のエネルギー消費は目を覆いたくなるものがあつた。▼日本は資源の乏しい国である。そこに住む私たちが今、暮らして維持するため、原子力エネルギーは必要不可欠であると言われてきた。実際に東日本大震災前まで、日本はエネルギーの3割近くを原子力発電により作り出していた。▼しかし、原子力は一旦暴走すれば人の手に負えなくなる。二酸化炭素以上の害を地球に与えてしまう。人のあり得ないのだ。▼水道の蛇口をひねると水が出る。24時間いつでもコンビニに行くと食べ物を買う。これらを当ちの生活を今、見直す必要があるのかもしれない。▼東日本には、大地震に耐え津波の被害も受けず、しかし原発の被災により自宅に住めなくなった人達が沢山いる。ある意味、その人達は私たちの「贅沢」の犠牲者なのかもしれない。▼阪神・淡路大震災から28年、あの震災を経験した教師も確実に減ってきている。私たちは皆で「日本」という狭い枠のみならず、「地球」という枠の中で未来に向けた環境問題に取り組まねばならない。持続可能な人類の活動を念頭に置いて、地球の未来を、そこに生きる君たち若者と共に考えたい。(福田)



best smile  
伊川谷高校は、これからも皆さんの頑張りを応援していきます。

IkawaDani high School  
何よりも大切にしたいのは  
人の笑顔  
伊川谷高校は、これからも皆さんの頑張りを応援していきます。

100年史の未来を創る高校  
高伊川谷  
good life  
伊川谷高校

読者のページ

School Teacher @ Voice



最後のおはなし

司法書士 青葉洋明 (一般社団法人おひとりさまリーガールーム)

さて、こちらで僕が書かせて頂いたコラムも今回が最終回となります。みなさんと直接お会いしたのは、担当した授業の1回だけですので、あまり記憶には残っていないかもしれませんが、皆さんはマスクなしで、皆さんの顔を直接見ながらいろいろなお話ができればよかったのですが、それが叶わず残念です。

僕たちが高校生だった頃、学校で社会に出てから話を聞いたりする機会にはありませんでした。いわゆる試験勉強、受験勉強の授業ばかりです。しかし、実際に社会に出ていく中で、「もっと早いうちに知りたかった」と思うことは山ほどありました。そのうちのほんの少しでも皆さんにお伝えできればと思います。今回授業をさせて頂きました。まあ、言ってみれば「大人サイドの勝手な押し付け」ですね(苦笑)。



おひとりさまリーガールーム サポートID

「自分には関係ない」「難し...」と投げ出してしまうのとは、知ろうとする、自分なりに考えてみること、そのほんの少しの積み重ねが、みなさん自身や周りの大切な人を守り、これからの人生を形作っていく。社会に出て、立派になつたみなさんと、いつかまたどこかでお会いできるのを楽しみにしています。そうそう、もし、今後僕たちに何かしらの相談や、コンテンツを取りたいという場合はいつでもお気軽に連絡をください(おひとりさま)。多分嬉しくて泣きます(笑)。

3年あれこれ ▼欠席理由 Kさんからマから朝、遅刻連絡が入りました。「昼までには行きますので...」 あえて理由を言われなかった様なので、こちらでもあえて理由を聞きませんでした。そして、昼前、Kさん本人がやってきました。入室許可書の遅刻理由には、「ねぼう」

▼10分休憩 換気の事も考え、教室は結構暖房で暖かくしています。さすがと頭も心も暖かくなり、あらあら、休み時間なのに多くの者がDOWNしています。 たくさんダウンです

▼十人十色の表現 複数のクラスの行われていた登校カウントダウンの数字、こういうのを描いてもらおうと、人それぞれで表現法が変わります。これらが並んで掲示されているのを見るのも、なかなか楽しかったです。描いた人の個性がしっかりと出てくるものね(笑) 個性が出てます

IkawaDani HighSchool 45回生 2023卒

五色発見 エライ誤植をしてしまいました。学年通信編集長思わず銀と銅を見間違えてしまいました。賞の間違ひ、本当に失礼いたしました。また、笑って許してくれましたYKさんに感謝です。ゴメンね(笑) (因みに誤植発見は、担任の野田Tでした)

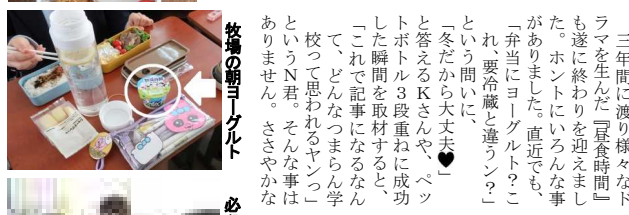
リユースの制服です もかかるので家庭での洗濯機洗いで全然構いません。制服で悩めるイカ高後輩に愛の手を!

3年間の思い出が詰まった卒業アルバム、しかしそこには「卒業式」の様子が欠けています。そこで当卒業生補完委員会(仮称)では「卒業後もしばらくは配信の解除設定をされずにお待ちください。」



高画質版を掲載、後日通常の低画質版に差し替えます。掲載時には「ご連絡します」の旨ご連絡しますので、卒業後もしばらくは配信の解除設定をされずにお待ちください。

数々のドラマを生んだ「昼食の時間」



三年間に渡り様々なドラマを生んだ「昼食の時間」も遂に終わりを迎えます。ホントにいろいろな事がありました。直近でも、「弁当にヨーグルト?これ、要冷蔵と違うん?」という問いに、「冬だから大丈夫や、ペットボトル3段重ねに成功した瞬間を取材する」と

「明日(最後の昼食日)、H君が...」 「こんな楽しい昼食の時間も1月20日(金)に無事幕を閉じました。」



45回生の輪を繋ぐ 同窓会幹事だ 皆が卒業しても、この45回生の輪は繋がっていくよ、という輪づくりの代表たる同窓会幹事(計10名)決定致しました。A202教室に集合する幹事達、目的は「代表幹事2名の選出」です。

シニイカワダニ 45回生 48回生により前もなく開席 集めた各クラスの同窓会幹事達